

機能的観点と東洋医学的観点からの 頸肩腕痛に対する鍼灸療法

動作評価・経絡評価・触診に基づく原穴・筋肉に対するアプローチ

【座学】

- ◆鍼灸療法を行う上での考え方
- ◆機能的観点(呼吸と動作)から評価について
- ◆東洋医学的観点(IMAC)から評価について
- ◆二つの観点から見た頸肩腕痛について
- ◆潜在トリガーポイントが及ぼす機能低下

【実技】

- ◆IMACによる可動域評価・頭頸部から胸郭の可動域評価
- ◆肩甲胸郭関節評価・呼吸評価
- ◆小・大後頭直筋への触察から刺鍼



おおあ
大饗 将司先生 鍼灸マッサージ師・柔道整復師。整骨院の院長を経て、プロ野球 西岡剛選手のパーソナルトレーナーの経験を持つ。
acu.place 自由が丘治療院を営みつつ、東京呉竹医療専門学校や四国医療専門学校で非常勤講師を勤める。
●acu.place 自由が丘鍼灸院 <https://www.acu-place.com>

【講師より一言】本講座は頸肩腕痛が発生する問題について学びます。機能的観点(動作・呼吸)と東洋医学的観点(IMAC:経絡と筋肉の繋がりから)の二つの観点をもとにした評価方法と鍼灸療法の活用法を、実技を中心にお伝えします。現代鍼灸では患部の病態を把握することに重きをおいてますが、鍼灸療法の良さを更に発揮するには、『なぜその病態が発生したのか?』が大切です。その為に身体のどの部位の機能が低下しているか?どの部位が過剰に働いているか?を二つの観点から評価する事が出来れば、アプローチする部位が明確になり、触診・刺鍼にいたるまでのプロセスがシンプルになります。そして、根本的問題に対するアプローチまた再発予防に繋げる事ができます。明日からの臨床に新しい観点からの評価方法、鍼灸療法の活用性をこの機会に学んでいただけたらと思います。

【日時】 令和6年 6月16日(日) 13:00~16:10

【場所】 横浜呉竹医療専門学校 実技室

【定員】 本校卒業の鍼灸師 30名(先着順)

【受講料】 4,000円(鍼代含む)

【申し込み】 右のQRコードから(6月1日~10日)

